

学生生活支援の内容

★学生支援体制

1. 授業料免除支援

○日経独自の2年次対象授業料免除制度

2年次に進級する全員が対象となり、条件を満たすものに対して授業料の全額・半額または一部を免除する。

2. 生活支援

○離島・北部応援団

離島・北部出身者にたいして、定期的集い飲食をしながらコミュニケーションを図る。

○クラブ活動

専修学校体育大会への参加を目指し、希望者をサポートしていく。

○ボランティア活動

学校が受付の窓口となり、掲示板にて表示し希望者に対して案内する。

3. 相談支援

○学生のプライバシーを優先にスクールカウンセラーによるカウンセリング受けることができる。

4. 就職支援

○就職支援相談員を学科別に配置し、対象となる企業情報をクラスに提供し共有していく。面接指導や就職内定までのサポートを行う。

★学生指導

1. 出席指導

○本校では、全学生に対して95%以上の出席率を保つよう指導している。これは社会人としての自覚を身に付けるためである。

2. 遅刻者への指導

○遅刻者については、授業開始20分前の午前8時40分までに遅刻理由を電話連絡するよう指導している。

○遅刻した場合、遅刻者に対しての自己管理が出来るよう各担任にて指導を行うと共に、出校しない学生に対しては、各担任より学生の自宅に電話をし、出校するよう指導している。

3. 休退学者歯止め指導

○本校では、全学科・コースに対して担任制を取っている。常日頃、担任が学生とのコミュニケーションを十分とることにより、学生生活以外での生活状況を把握しアドバイスするなどして勉学における目標を持たせるように指導している。

○担任が毎日朝のショートホームルームで出席を取ることで学生が出席でき、登校していない学生に対しては毎日電話を掛けることにより学生の意識を学校から遠ざけないようにしている。これは出席率の向上にも繋がっている。